

しょう ひと 障がいのある人をサポートしよう

しかくしょう ひと 視覚障がいの人

- 点字ブロックを頼りに、歩く人がいます。点字ブロックの上に物を置かないようにしましょう。
- 盲導犬には、触ったり、食べ物を与えてはいけません。
- 書類等を渡す場合は、内容がわかるよう読み上げましょう。



ちようかくしょう ひと 聴覚障がいの人

- 障がいの程度によって、聞こえ方は様々です。希望に沿ったコミュニケーション方法（手話・筆談等）を選択しましょう。
- 耳が不自由な人は、表情が見えないと不安です。マスクを外して対応しましょう。



したいふじゆう ひと 肢体不自由の人

- 手や腕、足や脚、体幹に障がいがある人で、姿勢を保つ、歩くなどの動作が難しいことがあります。
- 手動式の扉の開閉は難しいです。手で押さえるなどの支援をしましょう。
- 車いすを使用する人と同じ目線で話をしましょう。



ないぶしょう ひと 内部障がいの人

- 心臓、腎臓などの障がいは、総称して内部障がいと呼ばれており、外見からは障がいわかりにくいです。
- 内部障がいがあることを示している人や呼吸が苦しそうな様子の人などに対しては、席を譲るなどの配慮をお願いします。



なんびよう ひと 難病の人

- 難病とは、原因不明で治療方法が確立されていない疾病のことで、その病態は様々です。
- 排泄の問題、疲れやすさ、関節の痛み等状態の変化がある人や、人工呼吸器を装着している人がいます。対応の際は、本人の希望に配慮しましょう。



ちてきしょう ひと 知的障がいの人

- お金の管理、読み書き、計算など日常生活や社会生活などに困ることがあります。
- やさしい口調で、簡潔に話をしましょう。
- 説明は、紙に書いたり、絵や図、実物を見せながらだとわかりやすいです。



はつ たつしょう ひと 発達障がいの人

- コミュニケーションが苦手であるため、周囲の理解と支援をお願いします。
- 簡潔に順を追って話すようにしましょう。文字やイラスト、写真などがあると伝えやすくなります。



せいしんしょう ひと 精神障がいの人

- 意識、感情、行動などに障がいがあり、社会生活を送ることに困難を伴う障がいです。
- 相手のペースにあわせて丁寧に対応しましょう。
- 話をするときには、曖昧な表現を避けましょう。見本やイラスト、図等があると伝わりやすいです。

